

平成２２年度新地域情報システムの開発・調査事業
地域コミュニティ向けＳaaS提供システムの開発、調査研究

「安心子育てツイッター（つぶやき）システムの開発」 開 発 報 告 書

平成２３年２月

財団法人ニューメディア開発協会

開発事業者 有限会社 林コンピュータ

この事業は、競輪の補助金を受けて実施したものです。

URL:<http://ringring-keirin.jp/>



開発事業報告書目次

1. 開発テーマ	4
2. 開発の背景・目的	4
(1) 背景	4
(2) 目的	4
(3) 目標	4
3. 開発内容	5
(1) 開発システムの概要	5
(2) 開発内容・機能	5
(3) 安心情報の作成	6
(4) 動画映像の作成	8
(5) 相談員の配置	8
4. 開発スケジュールと開発体制	9
(1) 実施スケジュール	9
(2) 開発体制	10
5. 成果と課題	11
(1) 実証実験	11
(2) 告知活動	11
(3) 成果	12
(4) 課題	13
(5) 課題への対策	14
(6) 今後の活動	14
資料編	15
(1) 案内チラシ	15
(2) 安心情報小項目一覧	16
(3) 動画映像一覧	27
(4) 相談員禁止事項	29

1. 開発テーマ

安心子育てツイッター（つぶやき）システムの開発

「安心子育てツイッター（つぶやき）システム」とは、子育てに悩む母親とりわけ社会とのつながりを持ちにくい母親に対し、①携帯電話利用のツイッターシステムとそこに②安心情報と③専門家による映像を提供し、さらに④相談員によるアドバイスを行うことで、子育て支援を行うシステム。

2. 開発の背景・目的

（1）背景

これまで自治体は子育てに関心が高く自ら進んで様々な活動に取り組む母親に対しては色々な手段で子育て支援を行ってきた。しかし、毎日の仕事に追われ、社会とのつながりを持ちにくい母親に対しては十分な子育て支援を行うことができなかった。このままでは児童虐待など今や大きな社会不安となっている諸現象を食い止めることがますます困難となることは明白である。

（2）目的

上記の問題意識の下、携帯電話とつぶやき（簡易書き込み）を利用した新しい子育て支援の方法を発案した。それが「安心子育てつぶやきシステム」である。現在若い母親は例外なく携帯電話を常用している。また現在爆発的に普及しつつあるツイッターは社会とのつながりを持ちにくい母親でも気軽に参加して、自分の空いている時間をうまく活用しながら子育ての悩みを聞いてもらうことができる。①携帯電話利用のツイッターシステムを核にしてこれに②安心情報と③専門家による映像と④相談員によるアドバイスを加えることで当システムは子育て支援を強力に推進できると考える。

①携帯電話利用のツイッターシステム

従来の ICT による子育て支援の方法である掲示板やメールと異なり気楽で手軽な手段

②安心情報

子育て中の母親が直面する様々な悩みと解決方法を子育てのヒント集として蓄積したもの

③専門家による動画映像

医師、教育者等の専門家による知恵袋的なミニ講義集

④相談員によるアドバイス

子育てのプロである先輩たちによるアドバイス

上記の手段を有機的に組み合わせることにより、子育てに悩む母親は安心感を得ると同時にその悩みを軽減・解消できると考える。

（3）目標

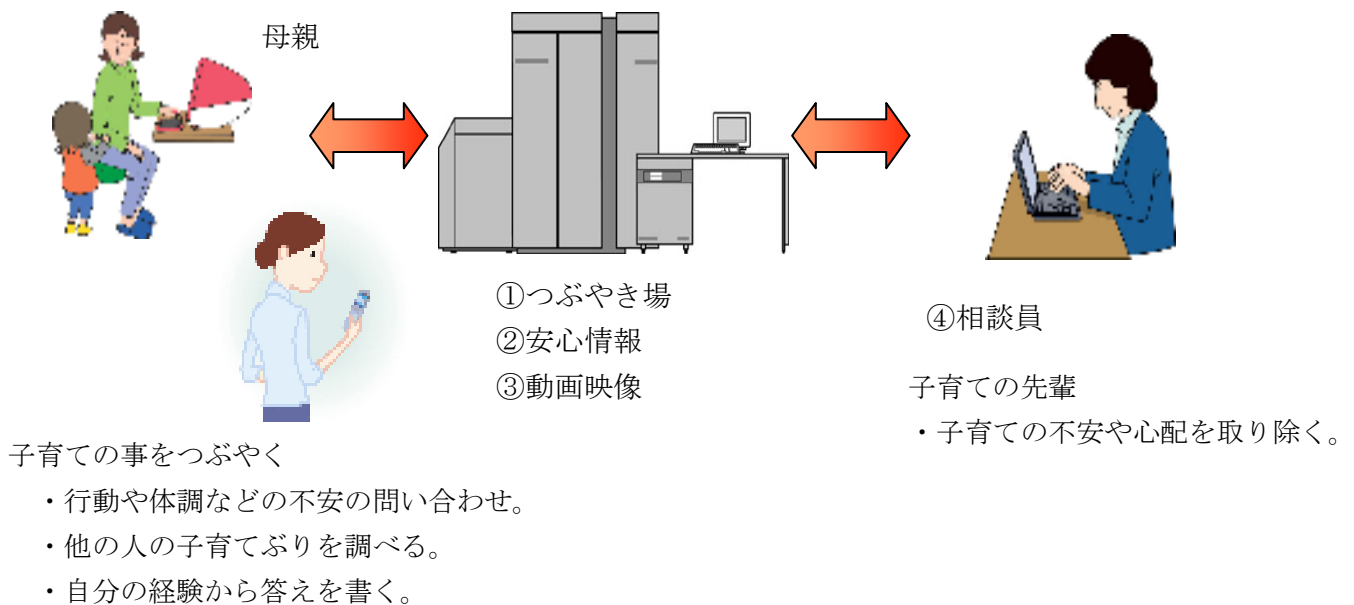
①利用対象者・岐阜市在住の保護者200名とする。

②利用対象地区は岐阜市内全域とする。

3. 開発内容

(1) 開発システムの概要

安心子育てツイッター（つぶやき）システム



(2) 開発内容・機能

①開発するシステムの内容及び機能

- ◇ユーザー情報管理機能（ユーザー情報登録・編集・削除・携帯製造番号紐付け等）
- ◇認証管理機能（ログイン認証・アカウントロック等）
- ◇ツイッター投稿・閲覧・返信・削除等、各種ツイッター基本機能
- ◇ツイッター「部屋」管理機能（部屋の作成・編集・削除等）
- ◇ツイッター各種管理者用機能（古いつぶやきの自動削除サービス・つぶやきの管理等）
- ◇安心情報管理機能（投稿・編集・削除等）
- ◇動画管理機能（投稿・編集・削除等）
- ◇検索機能（ツイッター）
- ◇各種ログ管理機能
- ◇各種システム設定管理機能

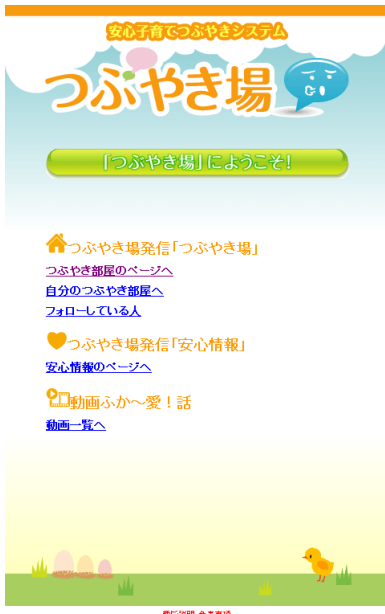
・適用技術の構成要素

ツイッターテクノロジーや各種モバイルネットワークテクノロジー、および、SaaSテクノロジー等で構成。

②運用やサービス提供に関するポイント

本システムはWebで子育て支援を行うものであるがそのポイントは以下の5点である。

<メニュー>



- ・ ツイッターを基本とするシステムであること。
インターネットのホームページや掲示板を利用して子育て支援を行う例は相当数存在する。しかしそれらは社会参加の意識が低い母親には適切な手段ではない。彼女等は自分じゃないような顔をしながら自分のことを書けるツイッターのような場が欲しいのである。またツイッターは5営業日以内に投稿記事が消去されることでプロバイダ責任制限法をクリアしている。そのため管理する側の負担も軽減されるし利用する側も書き易くなる。

- ・ 携帯電話を主な端末として利用すること。
子育ての世代にとっては携帯電話は必需品であり、簡易に使える、当システム利用時の経済的な負担は大きくない。

- ・ 相談員をツイッターに配置すること。
子育ての専門家を配置して的確なアドバイスを行う。
- ・ 『安心情報』をツイッターに付加すること。
当ツイッター上に色々な部屋を作り自分の子育てにぴったり合致する情報を提供する。それらの安心情報は今回新規に作成する。
- ・ 動画映像をツイッターに付加すること。
相談員への質問がその場で解決できない場合、貯めてあるライブのような子育てに関する専門家のインタビュー映像を流す。それらの映像は今回新規に撮影する。

(3) 安心情報の作成

①内容

- ・ 社会参加の意識が低い母親のため誰でもわかる単純な内容とする。
4歳程度の子はこういうことをするのが普通ですよというような内容。
お婆ちゃんの知恵袋を用意。
蘊蓄のある、講演会で聞くようなレベルの情報ではない。
- ・ もしくは相談員が誘導。
- ・ 「小学校の入学時にしておきたい20ヵ条」のような形式。

②安心情報カテゴリー

1. からだの発達

2. 言葉の発達
3. 心の発達
4. 育ちのようす
5. コミュニケーション
6. 遊び
7. 食事
8. 家族で育つ
9. 通園
10. 通学

詳細（270項目）については、資料編「安心情報小項目一覧」参照



③作成

制作グループを用意。

幼稚園の保育士を複数手配。2歳児から7歳児程度までをカバーする。

学校法人春日学園花園幼稚園の保育士等。

（４）動画映像の作成

子育ての専門家による動画映像を作成する。

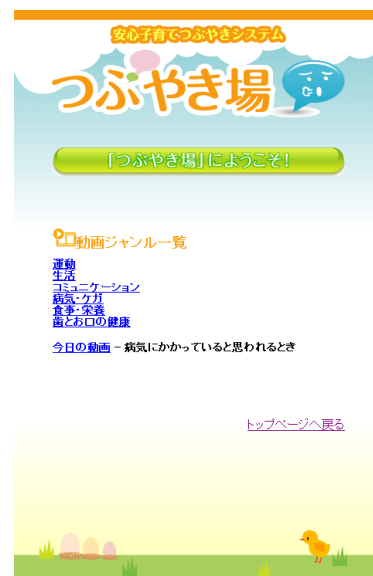
１映像は短時間（１分以内）とし、それぞれ複数の見地からなる内容を持つ映像とする。

①動画映像カテゴリー

1. 運動
2. 生活
3. コミュニケーション
4. 病気・ケガ
5. 食事・栄養
6. 歯とお口の健康

②出演者

春日晃章：岐阜大学准教授	運動担当
春日千夏：はなぞの幼稚園園長	生活担当
小澤弘之：はなぞの北幼稚園園長	コミュニケーション担当
加藤純大：加藤医院院長	病気・ケガ担当
水野幸子：岐阜女子大学教授	食事・栄養担当
蒲生健司：忠節小児歯科院長	歯とお口の健康



（５）相談員の配置

子育ての先輩を配置。（調整役として時々方向を修正する程度にする。）

①相談員の業務

- ・相談員の業務は「安心子育てつぶやきシステム」の相談員としての業務とする。
- ・各々の相談員は本相談業務を開始するに先立ち、株式会社ファーストと覚書を締結し、同社の監督下に入らなければならない。但し本相談業務を行う場所は問わないものとする。
- ・本相談業務の目標１：本相談業務を通じて子育てに悩む保護者に安心感を与える。
- ・本相談業務の目標２：本相談業務を通じて子育ての悩みを軽減・解消する。
- ・本相談業務の対象者は岐阜市および岐阜市周辺に居住する保護者を原則とする。
- ・本相談業務が対象とする子どもは２歳児から７歳児までを原則とする。
- ・相談員は相談者のすべての相談に回答する義務はない。
- ・相談員は相談者の不適当な発言や無関係な発言を削除できる。場合によって登録を抹消できる。

②相談員禁止事項

禁止事項は、「１．基本コンセプト」「２．子育て支援の観点から」「３．法律的観点から」の３項目から構成されている。

詳細については、資料編「動相談員禁止事項」参照

4. 開発スケジュールと開発体制

(1) 実施スケジュール

開発・実施項目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・プロジェクト管理	←								→	
・基本設計		←	→							
・システム設計		←		→						
・プログラム開発 (デバッグ含む)		←							→	
・コンテンツ企画		←			→					
・コンテンツ制作 映像撮影、編集			←			→				
・実証実験 相談員コンサル						←				→
・サーバ管理、運営						←				→

開発会議

第1回開発会議（平成22年7月20日 岐阜大学第2体育館研修室）

開発事業概要、全体計画、開発仕様書説明、役割分担説明、今後の進め方他

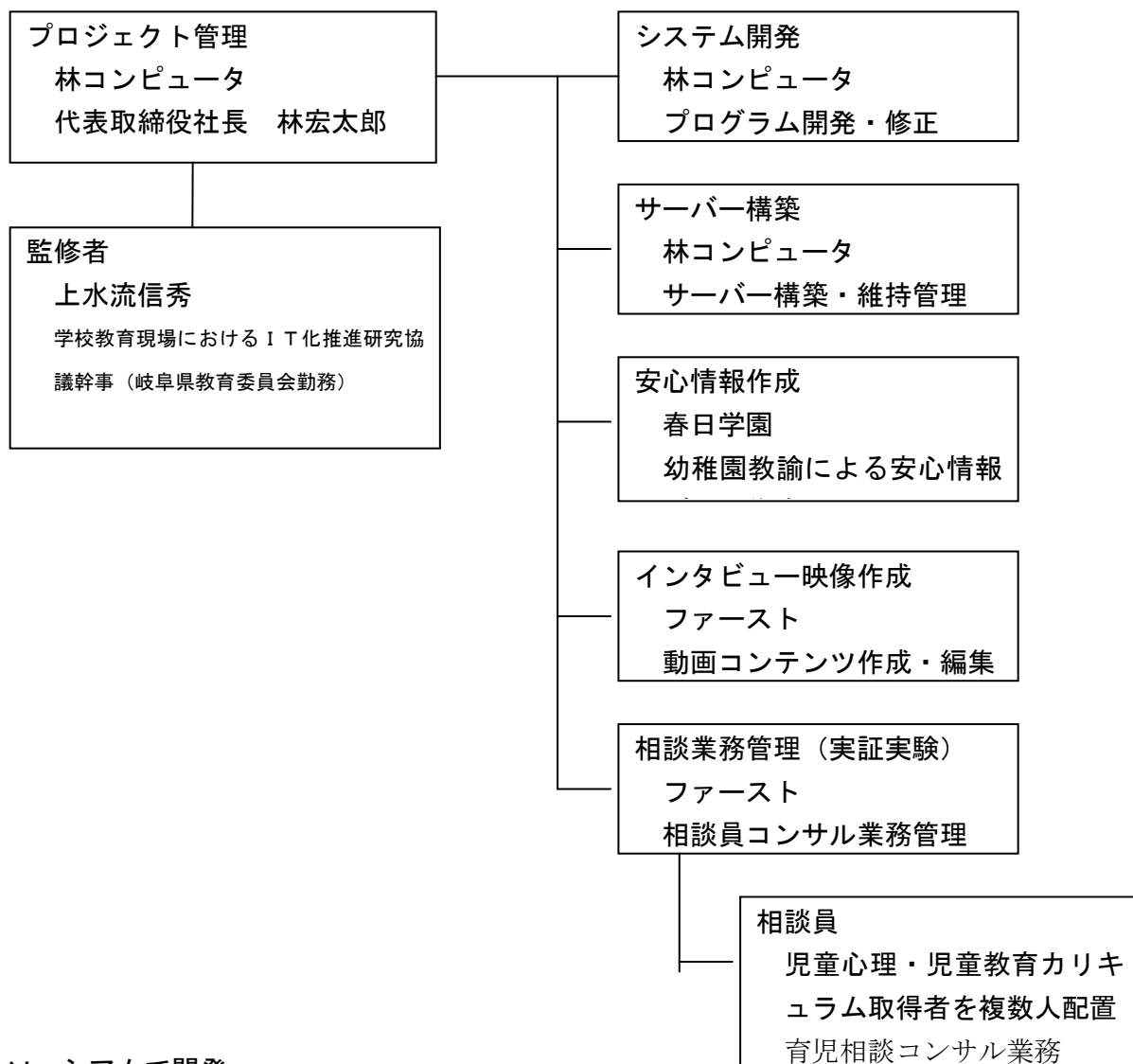
第2回開発会議（平成23年1月25日 岐阜大学第2体育館研修室）

開発事業の経過説明、進捗状況報告、デモ、開発内容について協議他

第3回開発会議（平成23年2月15日 アンクル会議室）

開発事業報告、23年以降の取組、成果物動作確認他

(2) 開発体制（主な役割と担当）



コンソーシアムで開発

①有限会社林コンピュータ（代表）

プロジェクト管理、仕様作成、プログラム作成、サーバ管理等

②株式会社ファースト

インタビュー映像撮影と編集、相談員業務管理、会議主催等

③学校法人春日学園

安心情報のデータ作成、インタビュー映像製作等

5. 成果と課題

(1) 実証実験

- ・ 期間 平成22年11月～平成23年2月
 - ・ 安心子育てツイッター（つぶやき）システムの利用
 - ①アカウントの登録が必要
- <http://sodachi.net/touroku.asp>にアクセスし登録。



- ・ 相談者数：第一段階目標 岐阜市在住の保護者200名の取り込みを目標とする。
 - 目標 200名
 - 結果 約100名（アクセス数：約1000件）

(2) 告知活動

- ・ 案内チラシによる告知（資料編参照）
 - ・ ぶりあネット（Web） 岐阜市福祉部子ども家庭課（岐阜市とNP0ママネットが共同管理）
 - ・ フリーペーパー さくら、プラザ、ギフト
 - ・ 近隣の幼稚園・保育園
 - ・ 薬局（チェーン店） スギ薬局、岐阜薬局、Vdrug（中部薬品）、ドラッグユタカ
 - ・ 岐阜県社会福祉協議会
 - ・ 岐阜市保健所
 - ・ 児童相談所
 - 梅林児童館、黒野児童館、東児童センター、加納児童センター、西児童センター、日光児童センター、本郷児童センター、長良児童センター、長森児童センター、サンフレンドみわ・児童センター、サンフレンドうずら・児童センター、岩野田児童センター、柳津児童館



(3) 成果

・システムとして

登録のしやすさを追求

相談員からは使いやすいと評価を得ている。

通信速度などシステムの障害は現在の所ない。

当初の目的を達したと考える。

通信速度などシステム障害はなく、当初作成の仕様でスムーズな運用を図ることが出来たと考える。

・プロジェクトとして

コンソーシアム内で協議、意見交換を行い情報の共有化を行なった。

改正、修正毎に監修者への報告と内容の確認。と効率の良い体制を築くことができた。

・子育て支援として

アクセス数約 1, 000 件 相談者約 100 名参加

第一段階の数値目標 200 名の取り込みは、約 100 名と半数に終わったが、平成 22 年 1 1 月より約 3 ヶ月間の実証実験行い、100 名（目標：200 名）のつぶやき及び、1, 000 件のアクセスを得ることができた。

・子育てに特化したツイッター（つぶやき）システムは岐阜市では初めての試みである。

SNSとは違う性質

SNSではテーマがずれていく可能性がある

本システムは相談員が軌道修正する

- ・参加した母親はそれなりの安心感を得た。

実例：

himawariさん、はじめまして。相談員2です。二歳児のお子さんのママで旦那さんのことも気遣っていらっしゃって、とてもがんばっている様子が伝わります。実家が離れていると子どもを預けたり自分の時間を持つ事が難しくなりますよね。。。ご近所の方や、お友達、話を聞いてくれる方がいらっしゃれば心強いかなと思います。 @himawari2525 レスありがとうございます(^)v嬉しいです！そうなんです()自分の自由時間がなかなかとれなくて・・・実家は岐阜ではないので頼れないし、旦那も忙しいので休みの日ぐらいは寝かせてあげたいなと思うと、なかなか子守を頼めないんですよ(;_;)お願いすればオッケーしてくれると思うんですが。 @soudanin1 初めまして。毎日の育児、本当にお疲れ様です。2歳は自我が芽生えて自己主張も増えますし、遊びも活発になる時期ですので、ママとしては成長が嬉しい反面、つきっきりですと大変ですよ。himawariさんは毎日とても頑張っている様子ですね。素敵なお母さんだと思います。だけど、たまにはご自身の自由な時間がないとストレスたまってしまいますね・・・お子さんを預けることは可能な環境ですか？ @himawari2525 2歳の男の子のママです(*^_^*)登録したので、つぶやいてみます☆初めての育児で、しかも息子は「魔の2歳児」・・・なので毎日ヘトヘトです。みなさんはどうやってストレス発散されてますか？私は息子が生まれてから生活が子育て一色で・・・()

- ・相談員の役割の重要性を認識。

誰かが関心を持ってくれることへの安心感

- ・携帯電話での利用はOK。

PC利用は非常に少ない事実

(4) 課題

- ・相談者の参加人数が目標に達しなかった。

当初目標200名。2月10日現在は約100名。

原因

- ・市内全域の児童センターにチラシを2度配布したが浸透していないかも知れない。
- ・浸透するには恐らく時間がかかるのではないと思われる。
- ・本システムがターゲットとする母親は引きこもりがちな傾向が強いと考えられ、そこに告知活動が浸透するのは容易なことではない。
- ・ターゲット層に近い告知媒体が必要。現状不明。
- ・口コミで広がるにはコアが必要か。

- ・公共が積極的に理解して普及する努力が必要。
- ・相談事例をある程度最初に入れておく必要あり。注ぎ水。
- ・安心情報や動画映像のアクセス履歴がとれないため現状では役立っているか不明。
相談者の会話からは読み取れない。
- ・今後普及させるためにはさらに実証実験が必要である。
- ・文章量は、改善の余地あり。
ツイッターは発言を平等にするため敢えて短くしている。
文章量が長くなればなるほど限られた人しか入らない。
長い文が書けるのは優秀な母親に限られる。
- ・ヤンキーママ対象に徹すべき。
短い文字で端的に表現すべき。
画面デザインを変更。かわいらしさが必要。チラシもヤンキーママ向きにする。
ヤンキーママに企画段階で参画。
入り口を集客するツールを備える。例：岐阜のリアルな情報。面白い情報。
地元のフリーペーパーと協働。

（５）課題への対策

- ・参加人数の伸び悩みに関して
→ログイン方法の再検討
空メール受信（プッシュ方式）にして、登録の煩わしさを軽減する
→ログインなしでの閲覧を可能とする
アドレスとPWの登録なしでも、サイトの閲覧が可能とする。ただし書き込みは不可。
- ・安心情報や動画映像のアクセス履歴がとれない件に関して
→アクセスカウンターを設け、閲覧回数をチェックし、傾向の分析。項目の入れ替え。
- ・文章量の改善
→140文字の制限を設け、口語調の無駄な文字を減らす。

（６）今後の活動

より有効な子育て支援サイトとするためには、母親、公共機関、行政等への告知が必須である。
これまでに、プレスリリース、市内全域の児童センターにチラシを2度配布したが十分な浸透に至っていない。今後、本システムの特長を明確にして、再度のプレスリリースの実施、公共機関・行政・子育てNPOに対してのアピールを実施し、利用者の拡大に繋げて行きたい。
また、つぶやき場が賑わうように相談事例の掲載、コアになる参加者の育成を検討したい。
尚、「モバイルコンテンツフォーラム アワード2012」へのノミネートを予定している。

今後目標期限を設定し、達成に向けてプロジェクトを遂行していく。

- ・第二段階期限 平成26年3月31日
目標 岐阜県下の自治体または、NTT コミュニケーションズを通じて本システムを販売する。
- ・第三段階期限 平成28年3月31日
目標 全国の自治体または、NTT コミュニケーションズを通じて本システムを販売する。

（２）安心情報小項目一覧（２７０項目）

１．からだの発達

○幼児期の運動効果と体の特徴

- １ 運動は心にも好影響を及ぼす
- ２ 運動は社会性にも好影響を及ぼす
- ３ 運動は意欲を育てる
- ４ 身体がアンバランス
- ５ 化骨が次第に進む
- ６ 神経系の発達は早い
- ７ からだの割に基礎代謝量（必要なエネルギー）が高い
- ８ 体温が高く、汗をよくかく

○子どもに運動させよう

- １ からだを使った遊びが重要
- ２ 手先の器用な子に！
- ３ 遊び時間を作りましょう
- ４ 遊びを通して訓練を！
- ５ 安全のしつけにつながるように！

○子どものからだのために今できること

- １ 日本の子どものからだが危ない
- ２ からだが元気になる10ヶ条

○からだが元気になる10ヶ条

- １ 第1条：昼間に一度は外で遊ぼう
- ２ 第2条：親子でからだを動かそう
- ３ 第3条：休みの日には外で一緒に遊ぼう
- ４ 第4条：朝ごはんを食べよう
- ５ 第5条：楽しい食卓を演出しよう
- ６ 第6条：加工食品類はひかえめに
- ７ 第7条：テレビを見る時間を決めよう
- ８ 第8条：メディア類はルールを決めて使おう
- ９ 第9条：夜型生活から抜けだそう
- 10 第10条：1日1回、家族との対話を

○子どもが疲れ気味です

- １ 生活のリズムがずれています
- ２ 午前中にだるさを訴える子

- 3 朝食と朝の排便が大切
- 4 大脳に正常な働きをさせるには
- 5 いつも一定の時間に起こしましょう
- 6 健康のための睡眠
- 7 夜遅くに子どもを連れ回さない
- 8 朝の排便は基本
- 9 生活リズムづくりのための運動の役割

○気をつけよう親の悪習慣 =健康面=

- 1 夜更かしは子どもの身体や脳の成長によくない
- 2 成長ホルモンの分泌時間は夜
- 3 毎日のスキンシップは朝に！
- 4 親の乱れた食生活が子どもを肥満にする
- 5 中高生の飲酒喫煙は母親の影響が…
- 6 未成年の喫煙は怖い

○子どもの肥満とダイエット

- 1 昔と違う子どもの生活を知っておこう
- 2 肥満児が増えています
- 3 肥満と脂肪細胞
- 4 子どもに極端な食事制限はダメ
- 5 肥満は遺伝する？
- 6 子どもの肥満解消法
- 7 肥満の食生活改善のために

○寝る子は育つ!?

- 1 どうして寝る子は育つの？
- 2 テレビ&ゲームは1日2時間まで
- 3 就寝前のテレビやゲームは厳禁

○子どもが低体温児です

- 1 体温調節は自律神経のはたらき？
- 2 生活のリズムを正常に近づけるポイント

○子どもが生活習慣病です

- 1 小児生活習慣病とは？
- 2 こんな子どもは要注意!!
- 3 やせ過ぎも問題アリ
- 4 家族みんなで健康維持

○子どもが花粉症です

- 1 子どもの花粉症が急増中
- 2 子どもの花粉症対策
- 3 こんな症状は花粉症!?

○子どもがキレル

- 1 感情のコントロールができない小学生が増加中
- 2 低血糖症に注意
- 3 低血糖症は怒りっぽくなる

○早起き早寝が大切なわけ

- 1 ヒトは昼行性の動物
- 2 ヒトは朝の光をキャッチして体内時計をリセット
- 3 夜の光刺激は厳禁
- 4 成長ホルモンの分泌は夜

○からだは大きく活発に遊びますがよくかぜをひきます

- 1 見た目で判断できません
- 2 免疫状態によって決まります
- 3 集団生活が始まるとかぜをひきやすくなります

2. 言葉の発達

○言葉のしつけはこのように

- 1 子どもの前ではおしゃべりに要注意
- 2 うるさがらない!
- 3 外でも話すことを強制しない!
- 4 悪い言葉を気にしない!
- 5 家族が正しい言葉を使っていれば安心

○外へ出したら言葉づかいが悪くなる!?

- 1 使わせたくない言葉には反応しない
- 2 言葉づかいが悪くなっても外へ出す
- 3 理屈より感情攻撃

○子どもに読書の習慣を身につけさせたい

- 1 乳幼児期の読書活動
- 2 幼児期の読書活動
- 3 学童期の読書活動

3. 心の発達

○落ち着かない、あきっぽい、ガサツ

- 1 落ち着きがないのは普通
- 2 焦点は合っていますか？
- 3 汚れる遊び、乱暴な遊びをさせましょう
- 4 気に入りの遊びをたっぷり
- 5 しっとりとした雰囲気にはたせましょう
- 6 いい子にしようと無理していませんか

○3歳児の心理は？

- 1 親から人気のある3歳児
- 2 こころの成長が大きい
- 3 自信を身に付けることが重要
- 4 友達とうまく遊べる3歳児
- 5 順調ばかりではないことも…
- 6 おしゃべり大好き
- 7 読み聞かせの開始時期

○4歳児の心理は？

- 1 4歳児はエネルギッシュ
- 2 時には行き過ぎも
- 3 4歳児は無法者
- 4 次へのステップ、心配しすぎないこと
- 5 4歳児はおしゃべり
- 6 下品な言葉づかいは無視

○5歳児の心理は？

- 1 動きが洗練される時期
- 2 自分のことは自分で
- 3 作品には愛着がでてきます
- 4 お母さん大好き期
- 5 文化の伝達時期
- 6 友だちとも良好期
- 7 5歳児は文字に対して興味を示す

○大事な母のころ

- 1 子どもに対してさめた気持ちになるとき
- 2 やさしい自分を登場させましょう

- 3 かばい役だけではダメ
- 4 お母さんは動じずに！
- 5 一番怖くて、一番優しいお母さんに

○気をつけよう親の悪習慣 =精神面=

- 1 両親の喧嘩は子どもを不安に！
- 2 子どもに父親の悪口は言わない！
- 3 親が干渉しすぎると指示待ちの子どもになる
- 4 子どもが自由にテレビを見る環境に注意
- 5 テレビを見ながらの食事

4. 育ちの様子

○勉強と遊び

- 1 「知能」にこだわりすぎない
- 2 無気力な若者にならないために
- 3 今でもある若者の三無主義
- 4 小さいときは子どもらしさを
- 5 遊び中＝勉強中

○子どもの見方

- 1 子どもの感性を見のがしていませんか
- 2 ちょっとした表情を見逃さないで
- 3 子どもの「なぜ？」にどう答える？

○How to 子育て！ ポイントチェック！！

- 1 いつもぐずぐずする時は？
- 2 わがままと自己主張の区別を！
- 3 片づけをしない子
- 4 兄弟げんか
- 5 兄弟げんかの見守り方
- 6 よく泣く子

○気をつけよう親の悪習慣 =社会性=

- 1 親の行動がモラルの低下を引き起こす
- 2 あいさつのできない子

○子どもの癖がなおりません

- 1 指しゃぶり
- 2 爪噛み

○子どもが「将来の夢」を語ったら

- 1 将来の夢は社会への第一歩
- 2 子どもの夢を支援する

○危険をどう教えたらいいの？

- 1 行動範囲の広がりとともに危険回避能力を身につけよう
- 2 言うだけでは子どもは理解できません
- 3 自分で判断する能力を養う

○何でもほしがります

- 1 すぐに与えてはダメ
- 2 一貫して同じ姿勢で

○「こんにちは」「ありがとう」が言えません

- 1 ゆっくりと待ってあげる
- 2 言葉より気持ちが大切

○よく泣きます

- 1 赤ちゃんの「泣く」は意思表示
- 2 叩いても意味がありません
- 3 「言葉で根気よく」を繰り返しましょう

○園の話を聞いてあげるとき

- 1 無理矢理話を聞くのはダメ
- 2 タイミングを考えて
- 3 家事をしながらさりげなくもGood
- 4 先回りしないで支持してやる
- 5 子どもの話は事実とくいちがうことも

5. コミュニケーション

○冷たい命令より自分の感情を伝えましょう

- 1 “ごめんなさい” だけではダメ
- 2 何が悪かったのか理解させよう

○仲間外れにならないために

- 1 仲間外れになりやすいタイプ
- 2 自己中心的も要注意

- 3 仲良く遊ぶことも集団生活で学ぶ
- 4 子どもにも集団のマナーを理解させましょう

○ケンカばかりする子・反抗する子

- 1 親の被害者意識は逆効果
- 2 ケンカは危険なことだけ注視し、寛大に見守りましょう

○子どもの友だち関係を考えよう

- 1 年上の友だち年下の友だち
- 2 同じ年の仲間関係を作るのが最重要
- 3 グループ遊びが大切な時期
- 4 トラブルは成長の一步
- 5 大人が友だち選びをすることが最悪

○友達から命令されてばかり

- 1 リーダーからの命令には
- 2 不快な命令にはイヤと言える勇気を！
- 3 できれば子ども間で解決を

○よその人に話しかけられてもモジモジします

- 1 小さいうちは照れ屋さん

6. 遊び

○伝承遊びをしよう

- 1 子どもたちの遊ぶ環境が変化しています
- 2 今こそ復活伝承遊び
- 3 伝承遊びの楽しさを伝えよう

7. 食事

○子どもが偏食です

- 1 野菜類を嫌う子どもですか
- 2 身長や体重だけの判断で食事量を増やしてはダメ
- 3 量へのこだわりが偏食を招きます
- 4 親の溺愛が子どもの偏食を招きます
- 5 家族の偏食が子どもの偏食を招きます

○味覚の学習は幼児期が大事

- 1 いろいろな味覚の学習に挑戦させましょう
- 2 嫌いな味覚は根気よく学習させる
- 3 園生活は新しい味覚への挑戦期

○子どもが肥満です

- 1 小児肥満児が急増しています
- 2 肥満の簡単な判定法
- 3 子どもでも生活習慣病にかかります
- 4 小児肥満防止策①：朝ご飯を食べさせよう！
- 5 小児肥満防止策②：体を動かそう！
- 6 小児肥満防止策③：お手伝いをさせよう！
- 7 小児肥満防止策④：食事にメリハリをつけよう！

○歯の健康とおやつ

- 1 食習慣が虫歯の原因
- 2 おやつの選び方

○子どもに箸を使わせるには

- 1 箸はいつから持たせ始める？
- 2 箸を持ち始めた頃には
- 3 箸の選び方

○これで野菜嫌いをなおそう

- 1 野菜嫌いをなおす料理法①
- 2 野菜嫌いをなおす料理法②
- 3 野菜嫌いをなおす料理法③
- 4 野菜嫌いをなおす料理法④
- 5 野菜嫌いをなおす料理法⑤
- 6 野菜嫌いをなおす料理法⑥

8. 家族で育つ

○親は子の身近なお手本

- 1 親は子の手本
- 2 親のまねをして成長します

○子どもに夢をたくしていませんか

- 1 子どもに完璧を求めないこと
- 2 過度な期待は迷惑

○叱り方10則

- 1 叱られる身になって
- 2 第1則：子どもの行為を叱ること
- 3 第2則：タイミングをはずさないこと
- 4 第3則：叱る対象となる行為をはっきりさせること
- 5 第4則：なぜ悪いか、叱る理由を説明すること
- 6 第5則：叱るとき他人を持ちださないこと
- 7 第6則：他人と比較して叱らないこと
- 8 第7則：簡潔に叱ること
- 9 第8則：叱られたことに関して逃げ場をつくること
- 10 第9則：叱った後はさっぱりした態度をとること
- 11 第10則：体罰を避けること

○子どもの自立心を育てましょう

- 1 理想的な親離れとは
- 2 親離れできません
- 3 頭ばかりでなく心を鍛えましょう

○愛のあるしつけを！

- 1 愛のあるしつけを！

○子どもの虐待について知ろう

- 1 お母さんが孤立しやすい時代です
- 2 幼児虐待とは…
- 3 虐待体験は一生心の傷になる
- 4 こんなことは虐待です

○子どもを読書好きにしたい

- 1 お気に入りの本はなんどでも読めばよい
- 2 毎日の生活の中に本を読むひとときを
- 3 「文字は読めても本は読めない」は期待しすぎ
- 4 幼児期は大人が読んであげることが大切
- 5 子どもの好みに応じた本選びをしましょう

○父親と遊びたい・遊ばせたい

- 1 父親らしい遊びを！
- 2 からだをぶつけあう遊び
- 3 童心にかえって一緒に遊ぶ
- 4 遊ばなくても父親と過ごす機会を

○うそをつかれた時どうする？

- 1 子どものうそに秘められた願いとは？
- 2 うその発生源となる親
- 3 他人の心の痛みに敏感な子に
- 4 潤滑油のうそは大切に

○上手な子どものほめ方、叱り方

- 1 上手なほめ方
- 2 上手な叱り方
- 3 ほめる、叱るのバランスが大切
- 4 叱るときにこんな言葉は×
- 5 できる限り子どもを認めてあげる

○叱らずしつけるポイント

- 1 いっしょにやる
- 2 ゆっくり教える
- 3 環境を整える

9. 通園

○園での様子を話してくれませんか

- 1 子どもも緊張感を持って集団生活を行っています
- 2 子どもでも帰宅後はゆっくりしたい

○登園を嫌がります

- 1 登園を嫌がる子の原因
- 2 登園拒否になりにくい子とは
- 3 失敗経験を解決しましょう
- 4 対人恐怖症を解決しましょう
- 5 予防と予後について

○簡単に園を休ませると

- 1 簡単に園を休ませない
- 2 毎日登園することから始めましょう

○バスに乗るときだけ泣いて嫌がります

- 1 通園バスに乗るときだけ泣いて嫌がる子
- 2 「行きたくない」の理由はお母さんに甘えたい！

- 3 ぐずっても深刻に考えず、見守ること
- 4 担任の先生と連絡を密に

10. 通学

○入学前

- 1 入学前に小学校を見学できますか
- 2 入学前に小学校の先生と話ができますか
- 3 学校で行われている行事はどのようなものがありますか
- 4 登下校の方法は
- 5 入学前までにやっておくことは
- 6 学校のきまりを守る
- 7 学用品の準備は

○入学後

- 1 学校に必要な毎月の経費は
- 2 少年団活動へ参加する
- 3 パニックを起こさないか心配です
- 4 全校集会で先生の話をきちんと聞くことができるか心配
- 5 自分の席について勉強することができるか心配
- 6 上手に文字を読んだり書いたりできません
- 7 宿題をきちんとできません
- 8 学童保育って何？
- 9 学校でのケガや急病の時は

(3) 動画映像一覧(60項目)

1. 運動

最近の子ども達の体力は？
運動をすることで子どもはどう変わる？
年齢にあった適切な運動は？
今すぐ取り組めることは？
運動に興味を持たせるには？
運動音痴は遺伝するのか？
子どもが順調に成長していくには？
戸外で遊ばせるとなぜよいのか？
うちの子は順調に発育している？
お勧めの親子遊びは？

2. 生活

お遊戯などの集団行動ができない
登園を嫌がる
お稽古ごとは習わせるべき？
悪い言葉を使う
言葉の発達が遅い
子どものほめ方
子どものしかり方
なかなか眠らない。眠りたがらない
じっとできない。集中力がない
テレビ、ゲームに夢中になりすぎる

3. コミュニケーション

よく忘れ物をします
親が学校のことを話すときに注意することは？
よその子を注意してよいのか？
仲間はずれにしたりされたりする
挨拶ができない
友だちができない
人の話を聞かない
親に反抗する
内弁慶。家の中だけいばっている
すぐ手を出す

4. 病気・ケガ

病気にかかっていると思われるとき

医療費について。何が無料で何が有料か？
子どものワクチン接種について
熱が上がったらどうする？
けいれん・ひきつけをおこしたら？
吐いたり、下痢をしたときは？
食べ物でない物を口に入れたときは？
やけど・ケガをしたときにどうすればいい？
親の喫煙が子どもに与える影響は？
虐待について

5. 食事・栄養

食物アレルギーの子の食事は？
偏食で決まったものしか食べない
食べるのが遅い
食事の量が増えない
お勧めのおやつ（間食）は？
食欲が旺盛で太りすぎ
子どもが喜び、栄養のあるメニューは？
栄養のバランスをうまくとるには？
野菜の上手なとり方は？
カルシウムを多く上手にとるには？

6. 歯とお口の健康

歯と健康のつながりは？
丈夫な歯を作るには？
歯みがきを嫌がるのはどうしたらいい？
歯みがきは1日何回すればいいか？
いつまで親が歯磨きを手伝うのか？
おやつ類はいつから与えればいい？
虫歯はうつるのか？
虫歯はどうやったら防げるのか？
虫歯になったらどうすればいい？
噛み合わせが悪い

出演者一覧

春日晃章：岐阜大学准教授	運動担当
春日千夏：はなぞの幼稚園園長	生活担当
小澤弘之：はなぞの北幼稚園園長	コミュニケーション担当
加藤純大：加藤医院院長	病気・ケガ担当
水野幸子：岐阜女子大学教授	食事・栄養担当
蒲生健司：忠節小児歯科院長	歯とお口の健康

(4) 相談員禁止事項

1. 基本コンセプト

◇命令／指示／指導／誘導はしない
示唆／助言にとどめる。

判断の最終決定は相談者が行う。

×「ここに聴くといいですよ」

×「こうしたらいいですよ」

×「こうしたらうまくいきますよ」

○「こうしたらどうですか」

◇リスクを負いそうな発言をしない

安心情報／専門家による映像への誘導、他機関の相談示唆等を行う。

◇相談者の「つぶやき」の内容を否定しない

圧倒的柔軟性をもって、100%受容的・共感的に読み取る（聴く）。

問いかけや、話の中で自ら気づいてもらう。

×「それは少し違うのでは・・・」

×「それは無いと思いますよ」

×「そんなこととしてはダメですよ」

×「でも・・・」

◇自分の意見を述べない

相談者の話の反復・確認等を行う等によって、相談者自身に気づいてもらう。

×「私のときはねえ、・・・」

×「結局、こういうことでしょ」

×「私はこう思うのだけど、・・・」

×「こうしたらいいじゃないですか」

◇感情的に振舞わない

◇相談者の「つぶやき」の腰を折らない

相談者の言いたい事をまず聴く。自分のペースではなく、あくまで相談者のペースで。

相談者が問題としている事の解決に向けての質問をする。

質問で話を広げすぎない。

×「ご主人の職業は」

◇個人的な関心の質問をしない

◇興味本位の質問はしない。あくまで主役は相談者

×「ご結婚されていますか」

×「恋愛結婚？それとも見合い？」

◇解決を急がない（一緒に探す姿勢で）

◇効果が早く出る事を期待させない

◇他のフォロワーの挑発に乗らない

◇意見対立に巻き込まれない

◇ダイレクトコンタクトはしない

×「その件は電話でしましょう」

2. 子育て支援の観点から

◇子育てや教育には絶対的な真理（答え）はないことを自覚する

×「△△すれば、□□になる」と言うこと

○「△△なこともあるので試してみてもいいかがですか。それでお子さんによい変化がみられたら継続してみましょう」

◇使ってはいけない表現

×他の子どもとの比較をすること

×事例原理主義。一般化して述べること

×定義付けすること

◇参加者（親）のモラルが乱れている場合はさりげなく正していく方向へ導く

×「それはひどいことですね」などと話しに乗ること

○「でも、そんな時お母さんが△△なようにしてみるといいかもしれませんよ」

◇全てのアドバイスを大切な子どものためであると理解させる

×「親としては、～すべきですよ」

○「お母さんには大変だけど、～なことをすればお子さんは嬉しいのではないですか」

◇不満のはけ口のため1つのターゲットを作らせないように導く

×学校の先生や保育士、気の合わない友だちなどターゲットが集中したら注意

×“自分（子ども）に合わない＝敵、排除”といった考えを持たせること

3. 法律的観点から

◇個人情報の開示をしない

×「△△の□□さんの場合はこうでしたよ」

◇個人情報の聞き出しをしない

×「メールアドレス教えてください」

◇医学的指導・診断的な言葉を使わない

×「それは、発達障害と考えられますね」

○「発達について問題があるかも知れませんね。一度、専門医に相談されては如何ですか」

紹介はOK。但し特定の民間組織への斡旋は禁止。

◇覚書に記載されている禁止行為を行わない

×重複契約

◇引用時の心得

他者の意見等を引用・転載する場合は、その出典等を必ず述べてから行うこと。

○「△△大学の□□先生によると、・・・・・・だそうです」

○「△△新聞の△月△日の記事には、・・・・・・と書かれています」

×「・・・・・・とされています。～にも、そうありましたよ」(順序が逆)

発行日 平成 23 年 2 月

作 成 財団法人ニューメディア開発協会

住 所 〒112-0014 東京都文京区関口 1 丁目 43 番 5 号 新目白ビル 6 F

電 話 03-5287-5034 F A X 03-5287-5029

開発事業者 子育て安心ツイッター（つぶやき）システムの開発コンソーシアム

・有限会社林コンピュータ（代表者）

住 所 〒500-8834 岐阜市羽根町 20 番地 ハロービル 2F

・株式会社ファースト

住 所 〒500-8315 岐阜市島田東町 5 番地 2

・学校法人春日学園

住 所 〒502-0939 岐阜市則武西 2 丁目 25-27

平成 22 年度新地域情報システムの開発

地域コミュニティ向け S a a S 提供システムの開発、調査研究

「安心子育てツイッター（つぶやき）システムの開発」

内容の全ておよび一部を許可なく引用、複製することを禁じます。

U R L : www.nmda.or.jp